

抗ウイルス加工SIAAマークを取得した

抗ウイルスラミネートフィルム

SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工



手すりやテーブル、ドアノブなどの人の手が触れやすい箇所に貼付可能



特徴

- 「抗ウイルス加工SIAAマーク」を取得した特殊粘着フィルム
- フィルム表面に抗ウイルス加工を施し、フィルムに接触した特定ウイルスの数を99%以上減少
- 屋内のポスターや看板などへのラミネート加工が可能
- 人の手が触れやすい箇所に直接貼付する厚手の再剥離タイプ*をラインアップ

*再剥離性能は貼付期間や被着体の種類、使用環境によって異なります。必ず事前に十分な貼付テストをお願いします。

製品一覧表

品番	基材	風合い	厚み(μm)	粘着剤	規格(mm×m)	用途	SIAAコード
G-070PN80	PVC	グロス	80	強粘着	1,380×30	屋内用ラミネート	JP0612576X0002K
M-071PN80	PVC	マット	80	強粘着	1,380×30	屋内用ラミネート	JP0612576X0002K
M-072PN140	PVC	マット	140	再剥離	1,240×30	屋内用保護フィルム	JP0612576X0001J

用途

■G-070PN80 / M-071PN80(強粘着) ≫ 屋内のポスターや看板、店内サインなどへのラミネート加工

■M-072PN140(再剥離*) ≫ 手すりやテーブル、ドアノブ、什器などの表面保護

*再剥離性能は貼付期間や被着体の種類、使用環境によって異なります。必ず事前に十分な貼付テストをお願いします。

抗菌製品技術協議会のSIAAマークを取得した安心・安全設計

●SIAAマークを取得



有機合成・練り込み本体(表面フィルム)
JP0612576X0002K(G-070PN80 / M-071PN80)
JP0612576X0001J(M-072PN140)

製品上の特定ウイルスの数を減少させます

SIAAマークはISO21702法により評価された結果に基づき、
抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された
製品に表示されています。

●SIAAで求められる安全性基準をクリア

1 急性経口毒性	2 皮膚一次刺激性	3 変異原性	4 皮膚感作性
異常なし	異常なし	陰性	感作性なし

※抗ウイルス性能は、フィルムの表面にウイルスが直接付着しないと発揮されません。

試験結果:24時間で99%以上の減少効果 / 試験方法:ISO21702に準拠。ISO21702に規定されるウイルスでの検証結果であり、全てのウイルスに対して効果があるわけではありません。また、第三者機関による試験結果であり、保証値ではありません。

※本製品は医薬品ではありません。また、感染予防を保証するものではありません。

※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

※SIAAの安全性基準に適合した抗ウイルス材料を使用しています。

※用途に応じて事前に十分な貼付テストをお願いします。

使用上のご注意

- 高温、多湿、水回り環境下での使用はお避けください。
- 屋外や半屋外での使用はお避けください。
- フィルムの表面にワックス塗布や各種印刷、コーティングなどを施した場合、抗ウイルス効果を発揮しにくい、あるいはできない場合があります。
- 直射日光が連続照射されるような部位や、高温が発生する熱源付近での使用はお避けください。
- ご使用中に万が一肌に異常を感じた場合は、直ちにご使用をおやめいただき医療機関にご相談ください。
- テープ、画鋸などフィルム表面が傷つくものは使用しないでください。傷が付いた場合は本来の性能が発揮されない場合があります。
- 表面に付着した汚れを落とす場合は、水拭きまたは薄めた中性洗剤をご使用ください。溶剤などのご使用はおやめください。表面を侵す原因になります。また、アルコールをご使用になりますと、抗ウイルス効果が一時的に低下する場合があります。
- 貼り付ける素材の特性によっては十分な接着力が得られない場合や、膨れや剥がれが発生する場合があります。
- 開封後はなるべく早めにご使用ください。
- 保管される場合は、高温・多湿を避け、必ず袋に入れて吊りにし、直射日光が当たらないように保管してください。
- 製品について、ご不明な点などございましたら、お気軽にお問合せください。
- 万一、製品の品質に起因する不具合が発生した場合は、同等の製品と交換させていただきます。それ以上の責はご容赦ください。
- 製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。



お問い合わせは、建装工材営業部 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-1-1 文京ガーデン ゲートタワー8F
TEL.03-3868-7733 FAX.03-3868-7755

●本社 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23
●支店 札幌・仙台・北陸・静岡・名古屋・大阪・広島・四国・福岡 ●工場 吾妻・熊谷・千葉・龍野・新宮・小松島・三島
●テクノロジーセンター 伊奈 ●研究所 藤

www.lag-japan.com